

特別企画プログラム

【公開講演】

公開講演<第2日目 9月14日(日) 13:30~14:30 第1会場 メインホール>
司会:梅宮 敏文、堀田 富康(千葉県臨床検査技師会)
「東京湾と房総里見氏」
岡田 晃司(館山市立博物館 館長)

【特別講演】

特別講演<第2日目 9月14日(日) 14:40~15:40 第1会場 メインホール>
司会:梅宮 敏文、綿引 一成(千葉県臨床検査技師会)
「ポストゲノム時代の検査部における臨床検査技師の役割」
野村 文夫(千葉大学医学部附属病院検査部長・遺伝子診療部長)
(千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 教授)

【首都圏支部企画】

<第1日目 9月13日(土) 16:40~17:40 第2会場 201A会議室>
司会:綿引 一成(千葉県臨床検査技師会)
「新入会員研修会」
中山 茂(日本臨床衛生検査技師会 理事)
齊藤 幸弘(日本臨床衛生検査技師会首都圏支部 支部長)

【日臨技企画】

<第2日目 9月14日(日) 10:30~11:30 第1会場 メインホール>
司会:梅宮 敏文(千葉県臨床検査技師会)
「臨床検査技師等に関する法律改正(検体採取など)」
下田 勝二(日本臨床衛生検査技師会 常務理事 渉外部門法制度担当)

【千臨技企画】第46回学術セミナー

●セミナーⅠ(一般検査研究班企画)

<第1日目 9月13日(土) 14:20~15:20 第2会場 201A会議室>
司会:渡辺 一博(国保松戸市立病院)
「知っておきたい一般検査の基礎」
伊瀬 恵子(千葉大学医学部附属病院)

●セミナーⅡ(病理・細胞診検査研究班企画)

<第1日目 9月13日(土) 15:30~16:30 第2会場 201A会議室>
司会:永田 雅裕(独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病院)
1. 「薄切に由来するコンタミ・アーチファクト対策」
小野寺 清隆(千葉大学医学部附属病院)

司会:梅原 有子(医療法人社団有相会 最成病院)
2. 「知っていますか?正しい標本作製法~尿検体~」
青木 裕志(順天堂大学医学部附属練馬病院)

●セミナーⅢ(血液検査研究班企画)

<第1日目 9月13日(土) 14:20~15:20 第3会場 201B会議室>
司会:福田 幸広(船橋市立医療センター)
「見逃してはいけない形態と血液検査所見」
東 克己(杏林大学 保健学部)

●セミナーⅣ(輸血検査研究班企画)

<第1日目 9月13日(土) 15:30~16:30 第3会場 201B会議室>
司会:岡本 直人(日本医科大学千葉北総病院)
「異常検体、検査の進め方と結果解釈」
常山 初江(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

●セミナーⅤ(生理検査研究班企画)

<第1日目 9月13日(土) 15:00~16:00 第4会場 202A会議室>
司会:中野 英貴(小張総合病院)
「超音波検査室の質改善(マネージメント)を目指して
~スキルアップと精度の保証には、何をどう活かすか~」
関根 智紀(総合病院国保旭中央病院)

●セミナーVI（微生物検査研究班企画）

<第1日目 9月13日（土）16：10～17：10 第4会場 202A会議室>

「検査室における感染対策と地域連携への取り組み
～細菌検査データのまとめ方と利用方法について考えよう～」

司会：里村 秀行（千葉県がんセンター）

村田 正太（千葉大学医学部附属病院）

1. 「感染対策に必要な細菌検査データを考える」
遠藤 康伸（成田赤十字病院）
2. 「細菌検査データの活用法を考える」
中澤 武司（順天堂大学医学部附属浦安病院）
3. 「微生物検査室が無い施設での対応を考える」
坂本 浩輝（江東微生物研究所東関東支所）

●セミナーVII（臨床化学・血清検査研究班企画）

<第1日目 9月13日（土）14：20～15：20 第5会場 202B会議室>

司会：藤村 善行（北里大学病院）

「循環器マーカーの見方・考え方」

石橋 みどり（医療法人社団誠馨会 新東京病院）

●セミナーVIII（チリトロール研究会企画）

<第1日目 9月13日（土）15：30～16：30 第5会場 202B会議室>

司会：吉田 俊彦（千葉大学医学部附属病院）

1. 「千葉県臨床検査技師会検査値統一化への試み」
川島 徹（順天堂大学医学部附属浦安病院）
2. 「検査値統一化試料チリトロール2000Lについて」
高橋 義孝（日水製薬株式会社）
3. 「検査値統一化事業の現状、今後」
三末 高央（船橋市立医療センター）

[ウェルカムランチョンセミナー] <第1日目 9月13日(土) 12:00~13:00>

ウェルカムランチョンセミナーⅠ (サクラファインテックジャパン株式会社) <第2会場 201A会議室>
「認定病理検査技師制度」
滝野 寿 (名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学)

ウェルカムランチョンセミナーⅡ (アボットジャパン株式会社) <第3会場 201B会議室>
「どのようにして甲状腺疾患は診断されるのか—in vitro検査を中心に」
土田 貴彦 (アボットジャパン株式会社 診断薬・機器事業部 セールスエクセレンス部)

ウェルカムランチョンセミナーⅢ (ニプロ株式会社) <第4会場 202A会議室>
「新しい知覚痛覚検査 PainVisionの原理と運用」
三木 俊 (東北大学病院生理検査センター 診療技術部生理検査部門長)

ウェルカムランチョンセミナーⅣ <第5会場 202B会議室>
(富士レピオ株式会社、エーディア株式会社、オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)
「HBV再活性化と高感度HBs抗原定量の有用性」
山口 哲史 (富士レピオ株式会社 学術サービス部)

「肝疾患におけるKL-6の臨床的有用性」
岩田 亮一 (エーディア株式会社 営業本部企画室)

「HCV検査25年の歩み」
川口 晃央 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社 HCVナショナルセールス マネージャー)

[ランチョンセミナー] <第2日目 9月14日(日) 12:20~13:20>

ランチョンセミナーⅠ (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社) <第2会場 201A会議室>
「災害急性期における医療対応」
宮田 昭宏 (千葉県救急医療センター 脳血管治療科部長)

ランチョンセミナーⅡ (シスメックス株式会社) <第3会場 201B会議室>
「凝固・線溶系の基礎とFDP、DDの臨床的意義 (新試薬の臨床への貢献)」
萩原 朋子 (シスメックス株式会社 東京支店 プロダクト営業課)

ランチョンセミナーⅢ (バックマン・コールター株式会社) <第4会場 202A会議室>
「形態診断の秘策シリーズ -光顕的手法の診断的役割-」
阿南 建一 (福岡大学医学部 腫瘍血液感染症内科学)

ランチョンセミナーⅣ (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社) <第5会場 202B会議室>
「腎機能とバイオマーカーの評価」
常喜 信彦 (東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科 准教授)

[イブニングセミナー] <第1日目 9月13日(土) 16:40~17:40>

イブニングセミナー <第5会場 202B会議室>
司会: 末吉 茂雄 (千葉県がんセンター)
「精度保証施設認証の取得の意義を考える」
山本 慶和 (天理医療大学 臨床検査学科、日臨技・制度保証施設認証WG)